

# 令和2年度「大分県立大分雄城台高等学校」学校経営方針

## ※雄城台高校の使命※

確かな学力の向上と充実した進路指導で進学力の向上に努め、「文武両道の追求」「人権意識の高揚」を通じて生徒の人間力の向上を目指すことで、地域に信頼され尊敬される学校となる。

### 〈学校教育目標〉

「誠実・自主・創造」の校訓のもと、社会において逞しく生き抜き、積極的に社会貢献できる生徒の育成。

### 〈中期目標〉

- ① 確かな学力の定着と3年間を見通した進路指導により、進路希望の達成を目指す。
- ② 真剣な学習活動と活発な部活動を通して「文武両道」を推進する。
- ③ 信頼関係に基づいた、手厚い生徒指導と積極的なキャリア教育により、心豊かで積極的な人材の育成を推進する。

(中長期のスパンで達成すべきもの)

## 【重点目標】(今年度、達成を目指すもの)

### ◎自己と社会を関係づけた進路目標達成のための学力と実践力の向上(文武両道推進部)

- ① 外部模試のG T Z B 1以上80名以上
- ② 授業の理解度・満足度80%以上
- ③ 自主学習時間1年2h、2年3h、3年4h以上が80%以上
- ④ 学校行事に積極的参加90%以上

### ◎自他の安心・安全を保障する規範意識の醸成による人間力の向上(人間力育成部)

- ① 「あいさつの励行」「清掃の徹底」の保護者評価85%以上
- ② 自転車事故件数前年比70%以下
- ③ 安心して学校生活を送れる学校だと思える割合90%以上

### ◎PTA・同窓会・地域との連携や積極的な情報発信により、地域から信頼される学校の実現(教育環境企画部)

- ① 保護者の学校満足度85%以上
- ② 同窓会や地域の産業界との連携事業年3回以上
- ③ HPの積極的更新150回以上と毎月の広報誌発行

## 【生徒の指標】(生徒たちに伝えて欲しいこと)

- ① 普通科で学び、進路選択をすることの意味の認識～キャリア意識(10年後の社会が見えているか) 持続可能な社会の構築に貢献できる人材への成長
- ② 高い目標の設定と正しいタイムテーブルの設定による目標達成～正しい進路研究 到達すべき学力の把握 学習時間の確保
- ③ 知に偏らない健全な高校生としての在り方の追求～部活動への取り組みの奨励 生徒会活動の活発化
- ④ 高い人権意識を持って生きること～「協働」・「自他の尊重」・「時代に流されぬ平和の希求」
- ⑤ 地域や周囲の人々の支えに対する感謝と信頼のお返し～明るい挨拶 清潔な頭髪服装 適切な振る舞い 進路目標の達成

## 【教職員の取り組み】

- ① 全職員の学校経営参画…「チーム雄城台」を合言葉に、協働による信頼される学校作り
- ② ESDを意識した教育課程研究…持続可能な社会の構築に貢献できる資質・能力を育成する指導と評価の研究
- ③ 授業改善…読解力(情報整理力)・思考力(課題解決力)・表現力(発信力)を育成する授業構想の研究
- ④ 生徒理解の徹底…人間関係づくりプログラムによるいじめ・不登校をうまない学校づくり 学習環境と授業のユニバーサルデザイン化 特別支援教育コーディネータとの連携
- ⑤ 「開かれた学校づくり」の取り組み…保護者・同窓会・地域との積極的な連携
- ⑥ 前例踏襲主義の払拭…最新の課題の正確な読み取りと反応(分掌会議・学年会議・教科会議の活用)
- ⑦ 積極的な研修への取り組み…県教育センター、高教研等の研修への参加

## 【学校全体として取り組むこと】

難関大5名を含むブロック大以上20名、国公立大100名以上合格へのチャレンジ

教育環境の整備と緊密な連絡可能な組織づくり

情報公開と地域連携